

# ハングルを紹介します～！

2011年7月14日

金 振識 (キム ジンシク、김 진식)

## 歴史的背景

韓国・朝鮮語は15世紀半ばまでそれを表記する固有の文字を持たず、口訣（こうけつ・くけつ）・吏読（りとう）など、万葉仮名のように漢字を借りた表記法により断片的・暗示的に示されてきた。このような状況の下で朝鮮王朝第4代国王の世宗（在位1418年～1450年）は固有の文字であるハングルの創製を積極的に推し進めたが、その事業は当初から事大主義的（中国を理想と思い、積極的に仕えるべきだという考え方）な保守派から猛烈な反発を受けた。しかし、世宗はこのような反対派を押し切り、集賢殿（政府運営の学問研究機関）内の新進の学者らに命じて1446年に「訓民正音」（1997年10月世界記録遺産に指定）の名でハングルを頒布することとなった。

当時の支配者層である両班（ヤンバン）における公的な書記手段は漢文であり、中人・下級官吏の書記手段は吏読であった。従って、ハングルがこれらの階層において正規の書記手段として受け入れられることはなく、その結果ハングルは大体民衆の書記手段として広まることになる。とはいえ、実際には民衆のみならず、両班階層の私信や宮中の女子間の公文書などにもハングルが盛んに用いられ、その使用はかなり広範囲に及んでいた。

近代（開化期）になると民族意識の高揚とともにハングルが広く用いられるようになるが、漢字語に関しては依然として漢字で表記した。しかし、これが1970年代から徐々にハングル表記の比重が増え、今現在は完全にハングル専用が定着している状況である。

## 文字構成

ハングルは表音文字である。ひとつひとつの文字が音節を表す文字体系だが、子音と母音の字母を組み合わせて文字を構成する。子音字母は基本字母が14個、合成字母が5個の計19個、母音字母は基本字母が10個、合成字母が11個の計21個であり、合成字母を含めた字母の総数は40個である。それぞれの字母は以下の通りである。

### 子音字母

|      | 字母 | 発音    | ローマ字 | 名称        |
|------|----|-------|------|-----------|
| 基本字母 | ㄱ  | [k/g] | g    | 기역 giyeok |

|      |   |         |      |                 |
|------|---|---------|------|-----------------|
|      | ㄴ | [n]     | n    | 니은 nieun        |
|      | ㄷ | [t/d]   | d    | 디귄 digeut       |
|      | ㄹ | [r/l]   | r/l  | 리을 rieul        |
|      | ㅁ | [m]     | m    | 미음 mieum        |
|      | ㅂ | [p/b]   | b    | 비읍 bieup        |
|      | ㅅ | [s/ʃ]   | s    | 시옷 siot         |
|      | ㅇ | ([ŋ])   | (ng) | 이응 ieung        |
|      | ㅈ | [tʃ]    | j    | 지읒 jieut        |
|      | ㅊ | [tʃʰ]   | ch   | 치읒 chieut       |
|      | ㅋ | [kʰ]    | k    | 키읒 kieuk        |
|      | ㅌ | [tʰ]    | t    | 티읒 tieut        |
|      | ㅍ | [pʰ]    | p    | 피읒 pieup        |
|      | ㅎ | [h/ʰ]   | h    | 히읒 hieut        |
| 合成字母 | ㄱ | [kʰ]    | kk   | 쌍기역 ssanggiyeok |
|      | ㄷ | [tʰ]    | tt   | 쌍디귄 ssangdigeut |
|      | ㅂ | [pʰ]    | pp   | 쌍비읍 ssangbieup  |
|      | ㅅ | [sʰ/ʃʰ] | ss   | 쌍시옷 ssangsiot   |
|      | ㅈ | [tʃʰ]   | jj   | 쌍지읒 ssangjieut  |

### 母音字母

| 基本字母 |      |      |       | 合成字母 |        |      |       |
|------|------|------|-------|------|--------|------|-------|
| 字母   | 發音   | ローマ字 | 名称    | 字母   | 發音     | ローマ字 | 名称    |
| ㅏ    | [a]  | a    | 아 a   | ㅐ    | [ɛ]    | ae   | 애 ae  |
| ㅑ    | [ja] | ya   | 야 ya  | ㅒ    | [jɛ]   | yae  | 얘 yae |
| ㅓ    | [ɛ]  | eo   | 어 eo  | ㅕ    | [e]    | e    | 에 e   |
| ㅖ    | [jɛ] | yeo  | 여 yeo | ㅗ    | [je]   | ye   | 예 ye  |
| ㅜ    | [o]  | o    | 오 o   | ㅛ    | [wa]   | wa   | 와 wa  |
| ㅠ    | [jo] | yo   | 요 yo  | ㅜ    | [wɛ]   | wae  | 왜 wae |
| ㅡ    | [u]  | u    | 우 u   | ㅠ    | [ø/we] | oe   | 외 oe  |
| ㅟ    | [ju] | yu   | 유 yu  | ㅚ    | [wɛ]   | wo   | 위 wo  |
| ㅡ    | [ɛ]  | eu   | 으 eu  | ㅜ    | [we]   | we   | 웨 we  |
| ㅣ    | [i]  | i    | 이 i   | ㅟ    | [y/wi] | wi   | 위 wi  |
|      |      |      |       | ㅟ    | [ɔi]   | ui   | 의 ui  |

## 母音・子音の組み合わせ

**1** 子音(初声) + 母音(中声) **例1** 「s」の音の子音である「ㅅ」と、「a」の音の母音である「ㅏ」を左右に組み合わせます。  
「ㅅㅏ」という文字になり、発音は「sa」となります。

**2** 子音(初声) + 母音(中声) **例2** 「s」の音の子音である「ㅅ」に、「o」の音の母音である「ㅜ」を上下に組み合わせます。  
「ㅜㅅ」という文字になり、発音は「so」となります。

**3** 上の組み合わせ以外にも、「子音(初声)+母音(中声)+子音(終声)」の組み合わせもあります。この終声音をパッチムと呼び、日本人にとっては難しい発音が多いので厄介です。

子音(初声) 母音(中声) + 子音(終声) **例3** 例1で記した「ㅅㅏ」という文字の下に、「n」の音の子音である「ㄴ」をつけます。  
「ㅅㅏㄴ」という文字になり、「san」と発音します。

子音(初声) 母音(中声) + 子音(終声) **例4** 例2で記した「ㅜㅅ」という文字の下に、「n」の音の子音である「ㄴ」をつけます。  
「ㅜㅅㄴ」という文字になり、「son」と発音します。

## おさらい

**김치** **韓国** 韓国といえば、これですよね！  
k i m ch i 正解は「キムチ、kimchi」(キムチという意味)でした！

**한국** **韓国** 〇〇旅行コネクターです  
h a n g u k 正解は「ハンダク、hanguk」(韓国という意味)でした！

**가방** **韓国** お財布や化粧ポーチはこの中へ！  
k a b a n g 正解は「カバン、ka-bang」(カバンという意味)でした！

※ここで気をつけたいのが「ㅇ」の読み方！初音でくる場合は口は無音ですが、終声(パッチム)になると「ng(鼻から抜ける音)」と発音します。「ㄴ」の発音「n」と似ていて、カタカナで表記すると両方とも「ン」となりますが、はっきり区別して発音するように心がけましょう。(しかし、日本人にはこれが大変難しいのです…)

## ちなみに

2009年にはハングル世界化プロジェクトによってインドネシアの少数民族チアチア族がチアチア語(en:Cia-Cia\_language)の文字表記にハングルを導入した。チアチア語にはアルファベットやアラビア文字では表せない音があるが、ハングルなら表記が可能であるかもしれないと採用された。現在までのところ不具合もなく2010年より教科書が発刊され今後の行方が注目されている。



上の写真はソウルの光化門広場にある世宗の銅像。後ろに朝鮮王朝の宮殿であった慶福宮の正門の光化門が見える。

## 参考資料

Wikipedia 「ハングル」項目